

プログラム名 (40字以内)	花火について学び、花火をデザインする		
団体名/所属	薩山達矢		
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	10人	選考対象	大学院学生を含まない
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	なし		
活動期間	2024/8月～12月	主な活動予定場所	東京都/愛知県
プログラム実施の目的	花火について学び、体感し、そしてデザインするという総合的なアプローチを通じて、参加者に花火の魅力を深く理解していただきたい。		
具体的な内容(800字程度)	<p>今回の本プログラムでは、株式会社若松屋様にご支援・ご協力をいただき、本職の花火師の皆さんにも各パートの講師、アドバイザーやコーディネーターとして参加いただき、実施していきます。</p> <p>花火について学び、体感し、そしてデザインするという総合的なアプローチを通じて、参加者に花火の魅力を深く理解していただけるようプログラムを提供します。</p> <p>活動を主に次の3つのパートに分けて実施します。</p> <p>1)花火について学ぶ(オンラインもしくは実地) 8～9月 数回 ・花火レクチャー(①花火の歴史、②花火の種類、③花火の製作、④花火の技術、⑤花火鑑賞方法 等)</p> <p>2)花火を体感する(実地) ・線香花火作成体験 9月頃 ※昨年は、若松屋東京支店で実施。 ・花火関係展示施設見学 9月頃 ・花火大会鑑賞 (10月下旬～11月上旬)※昨年は、10/28花火甲子園(愛知県蒲郡市)を鑑賞。 ・花火大会ボランティア (10月下旬～11月上旬)※昨年は、10/28花火甲子園(愛知県蒲郡市)にて受付業務。 ・花火製造現場体験 若松屋花火工場(10月下旬～11月上旬)※昨年は、10/28花火甲子園翌日に見学。</p> <p>3)花火をデザインする(オンラインもしくは実地) 8～11月 5回程度 花火をデザインすることは、多様な要素が含まれます。例えば、玩具花火のパッケージのデザインであったり、一般的には、花火玉自体のデザインをイメージするからかもしれません。 今回は、多様なデザインの中から、「スターメイン花火のデザイン」、「花火大会のデザイン」などを中心に参加者から4・5人のグループに分けグループによる調査・研究、具体的課題のデザインを作成します。</p> <p>12月頃には、成果報告会も実施する予定です。</p> <p>7月中・下旬にガイダンスを実施しますので、必ず参加してください。(日程が決まり次第、募集要項に追記します。) ※ガイダンスの際にも説明しますが、7・8月に開催される花火大会や玩具花火の売り場などに自主的に足を運ぶようにしてください。</p> <p>このプログラムを通じて、花火の多面的な魅力を学び、体感し、デザインすることで、参加者が新たな視点から花火文化に触れ、独自のアイデアを発揮できるようプログラムを展開します。素晴らしい花火の世界を体験しましょう！</p>		
【総額】参加するための費用	29,000円～58,000円(プログラムの進行による)		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	8,000～16,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	16,000～32,000円		
【内訳】参加するための費用(その他)	5,000円程度		
奨励金額(予定)	活動終了後算定		
備考	特になし		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	花火甲子園 https://hanabikoushien.com/		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	株式会社若松屋 https://www.wakamatsuya.tv/		
この企画に対する担当者(応募団体の参加の有無)	参加する		